

ビットコインについて

「ビットコイン」という言葉を耳にする機会が増えてきました。でも、大半の人はなじみがなく、「ビットコインって何？」といったあんばいでしょうか。そこで、今回のCBCA NEWSでは、この程度は知っておきたい入門編として、ビットコインについて取り上げてみます。

◆ ビットコインとは？

ビットコインとは、ひとことで言えば「仮想通貨」です。円やドルといった各国の通貨と同様、決済機能を持つ通貨として、2009年に発行と流通が開始されました。

ビットコインが一般的な通貨と大きく異なる点が2つあります。

ひとつは、紙幣やコインといった現物貨幣が存在せず、コンピューターの記録上で保管・流通する通貨であるということです。これが「仮想通貨」と呼ばれるゆえんです。

ビットコインを保有するには、ビットコインを保管する専用口座を持つ必要があります。そして、その口座でビットコインを受け取ったり、他の口座へビットコインを送金したりして利用します。ビットコインでの決済可能なネットショップならば、買い物の支払い手段として使用できます。店頭での支払いにビットコインが可能なお店も、少しずつですが現れてきました。家電量販店のビックカメラでは、10万円相当分までの支払いにビットコインの利用が可能です。

ビットコインは、概念的には電子マネーと似ています。ただし、電子マネーはあくまでも円やドルといった既存の通貨なので現金化することができますが、ビットコインは現物貨幣がないので現金化することができません。

ビットコインが一般的な通貨と大きく異なるもうひとつの特徴としては、各国の通貨における中央銀行のような発行体がない通貨であるということです。ビットコインは、どこの国・地域にも属さない通貨なのです。

◆ ビットコインはどうやって発行される？

では、ビットコインはどうやって発行されるのでしょうか。

ビットコインには管理・運営するルールがあり、そのルール上でのみ新たなビットコインの発行がなされます。

ビットコインは、一定期間ごとに、すべての取引記録を取引台帳に追記します。その追記の処理には、ネットワーク上に分散されて保存されている取引台帳のデータと、追記の対象期間に発生したすべての取引のデータの整合性を取りながら正確に記録することが求められます。作業はコンピューターで行われますが、膨大な計算量が必要となります。そのため、ビットコインでは、この作業に有志のコンピューターリソースを借りています。有志のコンピューターの計算能力を借りることによって、膨大な計算を行い、みんなで共有する1つの大きな取引台帳に追記を行っているのです。

この追記作業の手伝いをしてくれた人、追記作業のために膨大な計算処理をし、結果として追記処理を成功させた人には、その見返りとしてビットコインが支払われます。つまり、追記作業を手伝ってビットコイン全体が健全に運用されるように働いてくれた人々の報酬としてのみ、新たなビットコインが発行されるのです。

ただし、ビットコインの発行総量は、ルールで事前に決められています。加えて、新たに発行される量も調整されています。ビットコインの発行総量は、2140年までに2,100万ビットコインまでとされており、それ以降は新規に発行されることがありません。発行量が大幅に増えて通貨価値が下がり、混乱が生じることを避けた設計がなされています。

◆ ビットコインを利用するメリットは？

ビットコインは、金融機関といった仲介業者を介することなく、口座を持っている人の間で自由に送金が可能です。また、送金手数料が無料もしくは格安です。そのため、送金手数料が高い取引（例えば海外への送金など）では、通常通貨よりもビットコインによる送金のメリットが大きくなります。

また、商売をする側にもメリットがあります。クレジットカード決済では、お店側は通常2～8%程度の手数料をカード会社に支払います。ところが、ビットコイン決済では手数料が0～2%程度と安く済み、コスト面でのメリットが大きいと言われています。

◆ ビットコインを手に入れるには？

ビットコインは、通常の通貨を両替することで入手可能です。両替はインターネット上の幾つかの取引所で行われます。為替取引をするのと同じ感覚です。ただし、ビットコインの交換レートは、一般的な通貨よりも変動が激しいです。タイミングによっては大きな損をしてしまう可能性もあります。

なお、ここまでビットコインの交換レートは値上がり傾向を続けています。これは、ビットコインの発行量が制限されているのに対し、利用者のニーズの高まりがそれを上回り、需給関係によりレートが上昇していると考えられます。また、ビットコインの魅力に目を付けた投機マネーも値上がりに加担しているかもしれません。

国家が管理しない、全く新しいタイプの通貨であるビットコイン。管理面での問題が発生しなければ、今後も広がり続けていくかもしれません。

一般社団法人全国経営診断士協会

〒112-0004

東京都文京区後楽 2-2-17 NBD 三義ビル

TEL : 03-3812-8211 FAX : 03-3812-8213

mail@cbca.jp

http://www.cbca.jp

お問い合わせ先